## フロントフラップ使用方法

### 窓無しの場合

入り口を開ける場合は、ペグダウンしているゴムを外して、
フロントポールに向かって巻いて固定します。

●ポールに向かって巻いていきます。 ●左右開ける事も可能です。

**左右を開ける場合の固定方法**

テープを前から後ろに回しこみ、前のループにトグルをいれて締め付けて下さい。

### 窓有りの場合

入り口を開ける場合は、中央ファスナーを開け左右に巻いて固定してください。

●左右開放することも可能です。

矢印の方向に巻いていきます。



**使用前に必ず取扱説明書を読み、**
**一度組み立て付属品の不足や破損がないか確認してください。**

本書は製品を安全に使用するための禁止事項と設営方法を記載しております。
使用前に必ずお読み下さい。また必ず製品と共に保管して下さい。

### ⚠ 警告

- ベンチレーターや出入り口が完全に閉まった状態で使用すると酸欠による事故の可能性があります。必ず定期的に換気をするか、ベンチレーターを開けた状態で使用して下さい。
- テント内で火気は絶対に使用しないで下さい。
- テント内部の照明は電池式のランタンを使用してください。ガスやガソリンのランタンは火災の原因になります。
- 台風、暴風雨の際は絶対に使用しないで下さい。
- 使用中は天候の変化に注意し突風や豪雨、雷などの悪天候が予測される場合は使用を中止し速やかに撤収、安全な場所へ退避をして下さい。

### ⚠ 注意

- 快適なキャンプの為に製品の破損や付属品の不足が無いことを確認してから使用して下さい。
- 必ず周囲の安全を確認し広い場所で組み立て使用して下さい。
  特にお子様がいる場合はフレームがぶつかったりしないよう十分にご注意下さい。
- 設営及び撤収の際は手袋等を着用し、安全に作業をして下さい。
- 説明書に従い全ての張り綱を確実に固定した状態でご使用下さい。
- 焚き火のそばなど火が当たる可能性のある場所、火の粉がかかる恐れのある場所で使用しないで下さい。
- テント内と外気の温度差、使用人数が多い場合は結露が生じテント内に水滴が付く恐れがあります。
- 製品に使用している素材は使用頻度に関わらず湿度、日光、温度などの環境要因により徐々に劣化します。
- お客様による製品の改造、誤った使用方法による事故や故障につきましては一切の対応をお断り致します。
- 常設用ではありません。直射日光の常時当たる環境でご使用となる場合は退色や生地の劣化が進み短期間で製品寿命となることがあります。
- 砂地や河原など付属のペグで固定が不十分な場合は、別途設営場所に合わせた市販のペグをご用意下さい。

### メンテナンス、保管上の注意

- 使用時は汚れを良く落とし、乾燥させてから収納、保管して下さい。
- 濡れたままや汚れたまま収納保管すると、カビや臭いの発生、色移り、生地の劣化を早めます。
- ポールは中まで乾燥させてください。
- 海沿いで使用した場合は塩分を水で洗い流し乾燥させてください。
- 高温多湿の場所に保管すると生地の劣化をはやめます。風通しの良い直射日光が当たらない場所に保管してください。
- 洗濯機で洗わないで下さい。
- 製製品の破損、故障についてはご購入頂いた販売店までご相談下さい。

発売元
株式会社カンセキ
〒321-0158 栃木県宇都宮市西川田本町3-1-1
http://www.tent-mark.com/



tent-Mark DESIGNS

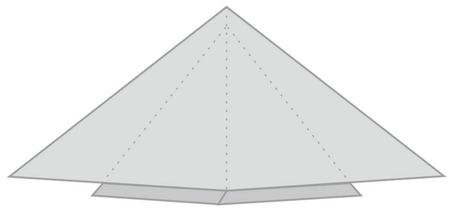
TENT

フロントフラップ・窓付きフロントフラップ

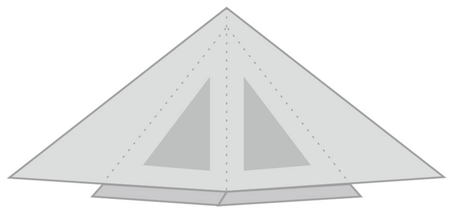
# Front Flap
# Front Flap with Window

## 共通取扱説明書

製品図



フロントフラップ
（窓無し）



窓付き
フロントフラップ

## 1 サーカスTC DXを設営します

入り口のフロントポールは垂直に設営してください。

この面の中央部分下部にある
ゴムループも必ず
ペグダウンしてください。
（本製品の設営時に必要です。）

ポールは垂直に
設営してください。

## 2 フラップ中央上部のグロメットにポールをセットします

一 旦フロントポールからテント本体を外し、下記の順番で入れなおします。

1. フロントポールをフロントフラップのグロメットに通します。

窓付きモデル　メッシュ面が外側です。

窓無しモデル　グロメット下に付いている黒のトグルループが外側です。

トグル自体はテントの内側になります。

グロメット部分は袋状になっており
袋の内側からポールをいれてグロメットに通します。

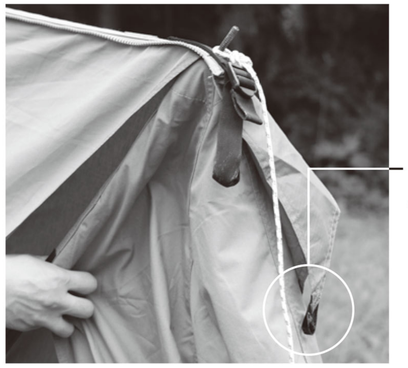
セット内容

| | |
|---|---|
| □フラップ本体×1 | □カラビナ付きフック×1 |
| □ペグ×1 | □収納ケース×2 |
| □樹脂キャップ×1 | □取扱説明書（本書）×1 |

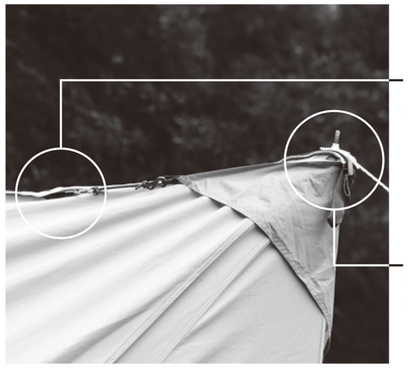
2. テント本体のグロメットに通します。

3. 張綱を通します。

4. カラビナのついたフックをセットします。
写真の様にカラビナをテント本体のループにセットし、
樹脂フックは泥除けのペグループにセットしてください。



カラビナのフックに
黒樹脂部分を引っ掛けます。



カラビナはここにある
黒のループにセットします。

最後に樹脂キャップを
取り付けます。

※写真は窓無しタイプです。

5. 樹脂キャップを取り付けます。

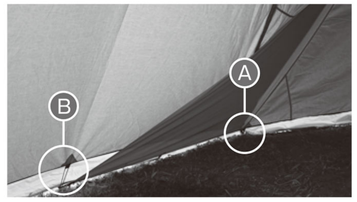
## 3 ポールを立て直し、フロントフラップをセットします

ポールを垂直に立て直し、張綱を張ってテント本体の
フロント部分のテンションを整えます。



## 4 ペグで固定します

テントの中に入り、4ヶ所あるゴムをテント設営時のペグに引っ掛けます。



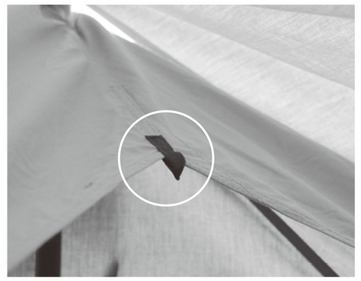
Ⓐ フロントフラップ
入り口左右のペグです。

Ⓑ パネル中央ゴム部分です。

## 5 テント内側のフロントパネル上部のループと本体を繋ぎます

ループとテント本体のトグルを繋ぎます。
ループにトグルを通しトグルを締め込みます。
トグルを締め込みすぎると全体のバランスが崩れますので、
ご注意ください。

●フロントフラップのループ



●テント本体から伸びているトグル

## 6 ペグダウンし、バランスを整えたら完成です

フロントフラップ中央下部をペグダウンし、
再度張綱等を調整しバランスを整えてください。

窓付きタイプは設営時、フロントフラップ内側中央
にあるベルクロをポールに巻き付けてください。
※窓無しタイプにはベルクロはありません。

※写真は窓付きタイプです。